

55プラス

今こそ大学で学びたい①



「漢字と格闘。大変だけどわくわくして」と清水さん。左は本田教授＝京都市の立命館大学衣笠キャンパスで

知ることってすばらしい

京都市北区。金閣寺にはど近い立命館大学・衣笠キャンパスに入るたびに、清水嘉江子さん(74)は「今日も一日学べる!」と、幸せな気分になる。博士課程で「東洋史」を研究する大学院生だ。

大学院へ進み、博士課程へも。今、宋時代の103人の女性像をまとめる論文に挑んでいる。

清水さんの1年後輩の原口賢一郎さん(65)は、元高校の教師。「向上心がすごくて、刺激されます。学問に年齢は関係ないです」

66歳で大学に入学して9年目。大阪の自宅から、電車、地下鉄、バスを乗り継いで2時間かけて通う。戦中、戦後の子ども時代は、本だけが楽しみだった。50代になり、特に中国の小説に引かれて読み続け

るようになった。「小説ではなく事実としての歴史を学びたい、学ぶなら大学で、東洋史に実績のある大学を」と立命館に入った。平和学、地球科学……。教養科目も教室の最前列で学んだ。卒論のテーマは「墓誌銘よりみたる宋代女性像について」。1千年以上前の中国・宋の女性たちの墓誌銘から、その人生を読み取ってまとめる。

「子のために尽くす母さんは今も昔も」。3人の子育てと仕事に必死だった自分の人生を思い出すと、時空を超えて共感し、興味は尽きない。集大成するため

清水さんは、家事の合間に勉強の毎日だ。自分の中に「宋代の女性像」という非日常の軸を通すことによって、生きがいと達成感が生まれた、という。今は小説より歴史の史料に魅せられている。(生井久美子)

▼あすは「社会人入試、合格のコツは？」です。

55プラス

今こそ大学で学びたい②

入学の目的をはっきりと

志望理由書を上手に書くポイントとは？

- ①なぜ大学に行きたいか
- ②何を学びたいか
- ③なぜ、この大学か
- ④成果をどのように生かすか

社会人としての経験をうまく関連させて書こう。ただし、経歴自慢は禁物!

大学入学情報を得るには？

大学入学情報図書館RENA

☎ 06-6345-0712

FAX 06-6345-0713

http://www.rena.gr.jp/

Web大学・大学院展

http://www.daigakuten.com



The Asahi Shimbun

この春、上智大学外国語学部英語学科の3年に、編入学した東京都杉並区の河井利夫さん(62)は団塊世代だ。高校卒業後、浪人して東京都内の大学の法学部に入った1969年は、大学紛争まっただ中だった。

「うちの大学でも構内では火炎瓶や石が飛び交い、まともに授業をうけたのは2年間ほど」という。卒業後、外資系の医療機器会社で働き、社内で英語を使うことも多かった。世の中でリストラが盛んにい

われ始めた50代、ふっと人生を振り返って、自分は本当は何をしたかったのかと考えた。10代で断念した「上智の英語学科で学ぶ」夢を果たしたいと思った。上智大学に尋ねると、社会人を含む編入学の入試科目は、語学(英文和訳、英文作文、リスニング)と英語での面接。事前に志望理由書と学業計画書を出す。

過去の試験問題で勉強を始め、08年の退職後、社会人向けの大学編入学コースのある予備校「中央ゼミナール」(東京都)に半年ほど通った。文部科学省によると、全

国の大学の70%が一般向けと別に、社会人入学試験をしている。最近では、語学はなく書類審査と小論文、面接というのが主流だ。これに語学系なら語学のテスト、芸術系なら論文の代わりにデッサンなどの実技がある場合も。面接だけで入学できる大学もある。

同ゼミナール教務部長の穴戸ふじ江さんは、社会人入試の相談にのって20年。まずは、入学の目的をじっくり聞くことにしている。「大学はカルチャーセンターとは違います。試験やレポートもあります。せっかく入学しても講義についてゆく力がなければ続きません。明確な目的意識をしっかりと持ちましょう」

シニアの合格のポイントは大抵、大学に出す志望理由書と面接だ。志望理由には、シニアならではの経験を交えるのが大切だ。だが、「アピールするのは経歴ではなく学ぶ意欲。これを忘れずに」と穴戸さん。経歴自慢は敬遠されるといふ。

面接も重視される。①学費のやりくりはできるのか②家族や職場の理解を得ているか③若い学生とうまくやれるか、などもよく聞かれるそうだ。

▼あすは「学費はどれくらいかかるの?」です

55プラス

今こそ大学で学びたい

社会人の受け入れに熱心な大学・大学院ベスト10

- 1 早稲田大学
- 2 立命館大学
- 3 法政大学
- 4 広島大学
- 5 東洋大学
- 6 東北大学
- 7 関西大学
- 8 日本大学
- 9 北海道大学
- 10 関西学院大学



2010年11月～11年1月に実施した大学へのアンケートなどにより
大学入学情報図書館RENAが作成。
詳しくはサイト(www.rena.gr.jp/)へ。

The Asahi Shimbun

シニア向けに学費割引も

大学の学費はどのくらいかかるのだろうか。「定年進学のすすめ 第二の人生を充実させる大学利用法」(花伝社)の著者、花岡正樹さんは「私立大の文系でも初年度の学費の平均は120万円近く。退職者にはかなりの負担」という。だが、シニア割引を始めた大学もある。

例えば、大阪商業大学(東大阪市)のシニア特別授業料減免制度は、55歳以上の人が入学すると、入学年度の4月1日の年齢に1

万円をかけた金額が毎年、授業料から減額される。55歳で入学したら、毎年55万円が免除される計算だ。

2007年に始めた。同大広報入試課は「団塊の世代には、経済的理由で大学に行けなかった人も多く、退職後はぜひ本学で学んでほしい。社会経験豊かな世代が一緒だと、若い学生にも刺激になる」と歓迎する。この制度の利用者は現在7人いる。

新潟産業大学は、60歳以上だと入学金や授業料などが半額免除になる。シニア・社会人を対象にした奨学金制度を設ける大学もある

ので、大学の入試担当課などに問い合わせよう。それでも学費が負担になるなら、各大学の「聴講生」になる方法もある。1科目から受講できる大学が多い。聴講料は1科目、年間1万～2万円ほどだ。

また聴講だけでなく、単位として認定してもらえる「科目等履修生制度」もある。ただ、テストやりポートの提出がある。どちらも、関心のある分野について若い世代と学び、図書館や学食も利用できる。

このほか、社会人が学びやすい制度として、4年間の就学を一定期間延ばして

学ぶ「長期履修制度」や、逆に短く集中して学ぶコースも設ける大学もある。

大学入学情報図書館RENAは、社会人入学の実績や社会人向けの入試や諸制度の実施状況を総合的に評価してランキングを出し、シニア・団塊世代を対象にした制度がある大学名をサイトで紹介している。

例えば、立教大学には、50歳以上を対象にした1年制の「立教セカンドステーション大学」がある。評論家と同大で教えている立花隆さんは「60代は人生のゴールデンエイジ」とウェブでエールを送っている。

▼あすは「手軽に学ぶには？」です

55プラス

今こそ大学で学びたい④

公開講座ならぐっと身近に

大学が社会人向けに開く公開講座は、シニアにとっても気軽に利用できる。

千葉市に暮らす、みなど宗水さん(63)は今、県内にある麗澤大学の公開講座「グリーンフカウセンセリング講座」に通うなど、「学ぶ生活」を楽しんでいる。

きっかけは10年ほど前、母のがんを医師から知らされたことだ。「傾聴」に関心をもち、講座に参加した。母の死後、上智大学の

公開講座やNPOのボランティア講座などに通い、人脈を広げた。東大の臨床死

この間、自分もがんの手術を受けたが、勉強を続けて産業カウンセラーの資格をとった。宗水さんの財布には、公開講座で通う大学や地元の千葉大学など、8枚の図書館カードが入っている。「大学の図書館は若

い人がいて雰囲気がいい。講座に出る目的があると、生活にメリハリがつく」宗水さんは「50代からセカンドライフへのギアチェンジを。助走は早くから」と助言する。定年後ではなく、職場への通勤費を会社が出してきている間に、

宗水さんは「50代からセカンドライフへのギアチェンジを。助走は早くから」と助言する。定年後ではなく、職場への通勤費を会社が

都心の講座をのぞいて人と出会おう。退職後は、交通費も自分の負担になる。講座に出たら資料を配ったり机を元に戻したり、準

備や後片づけを手伝おう。「人の輪が広がり、情報も得られます。あとはニコニコしていること」という。京都市と大学コンソーシ

大学の公開講座・生涯学習情報を得るには?

- セカンドアカデミー
www.second-academy.com/
- 大学コンソーシアム京都
☎075-353-9140
www.consortium.or.jp
- 各大学のホームページ
- 住んでいる地域の「市民だより」や「県民だより」
- Knowledge Station (ナレッジステーション)
www.gakkou.net/

語学
... 芸術
資格



▼次回は6月3日から「パソコンで楽しく」です

春から大谷大学の「ブツダに学ぶ」を受講する村上悦子さん(63)は、早期退職後、日本語教師として暮らしたスリランカで仏教が深く暮らしにとけ込んでいるのに心ひかれて選んだ。大学院も考えたが、まずは気軽な京カレッジから。「仕事をしていた時期は人生の地ならし。今ようやく、したいことの芽が出てきたかなと思う。人と比べず、あせらないで。これから花を咲かせたいですね。豊かな学びの時間が始まりそうだ。(生井久美子)

アム京都が主催する「京カレッジ」では、地元の36大学・1機関が提供する授業計475科目から、好きな科目を学べる。